



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 岡藤ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8705 URL <http://www.okato-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小崎 隆司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合管理部担当 (氏名) 増田 潤治 (TEL) 03-5543-8705
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,447	△2.2	△109	—	△80	—	△44	—
29年3月期第2四半期	1,480	2.5	△310	—	△302	—	△316	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △4百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △355百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△5.13	—
29年3月期第2四半期	△36.91	—

(注) 前連結会計年度より、「営業外収益」に表示しておりました「受取りース料」のうち、本業とみなされる収益について営業収益の「その他」に含めて表示することとなり、前第2四半期連結累計期間についても組み替えを行っております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	32,802	3,112	9.4
29年3月期	40,602	3,141	7.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 3,083百万円 29年3月期 3,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

当社グループの主たる事業は商品先物取引業および金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあります。この事業の特性を鑑みると、業績予想を適正かつ合理的に行なうことは非常に困難であることから、業績予想の開示・公表は、株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とはいえないと判断されます。このため、業績予想の開示を控えさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	9,965,047株	29年3月期	9,965,047株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,240,233株	29年3月期	1,379,133株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,653,466株	29年3月期2Q	8,581,035株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

「3. 平成30年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想が困難であるため、平成30年3月期の配当予想額は未定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(追加情報)	11
3. その他	12
営業収益の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国政権の政策動向や地政学的リスクの高まり等の懸念はあるものの、雇用環境が改善傾向となる中で個人消費は徐々に持ち直し、輸出が輸送機器を中心に増加する等、緩やかな回復基調となりました。

商品市況は、貴金属は7月までは材料不足から方向感に乏しい展開が続き、金を中心に概ね横ばいでの推移となりましたが、8月以降は北朝鮮を巡る地政学的リスクが高まったことや円安の進展もあり堅調に推移しました。原油は6月にかけて米国やロシアの増産を背景に下落基調となりましたが、その後、OPECが主導する協調減産により堅調な推移となりました。これらの背景から、全国市場売買高は25,144千枚（前年同期比94.1%）となりました。

証券市況は、北朝鮮を巡る地政学的リスクから一時的に下落する局面もありましたが、日本銀行による金融緩和が継続される中、企業収益が回復基調を持続したことから日経平均株価は2万円台へと上昇しました。

為替市況は、米国の利上げ予想の後退や北朝鮮を巡る地政学的リスクから一時107円台への円高ドル安となりましたが、その後、北朝鮮と米国の軍事衝突の可能性が後退したことなどから再び113円前後まで円安ドル高となりました。

このような経済状況の中、当社グループは、当第2四半期連結累計期間における受取手数料が822百万円（前年同期比61.0%）、売買損益が518百万円の利益（同653.3%）となり、営業収益は1,447百万円（同97.8%）となりました。

営業費用は1,557百万円（同86.9%）となり、営業損失が109百万円（前年同期は310百万円の営業損失）、経常損失が80百万円（前年同期は302百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は44百万円（前年同期は316百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における営業収益の状況はつぎのとおりであります。

① 商品取引関連事業

当社グループの主力事業である商品取引関連事業においては、受取手数料は789百万円（前年同期比60.8%）となりました。また、売買損益は78百万円の利益（同385.4%）となりました。この結果、営業収益は964百万円（同70.8%）となりました。

② 有価証券関連事業

有価証券関連事業につきましては、受取手数料が32百万円（前年同期比64.2%）となりました。また、売買損益は440百万円の利益（同745.2%）となりました。この結果、営業収益は482百万円（同409.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて7,799百万円減少し、32,802百万円となりました。これは、委託者先物取引差金100百万円、投資有価証券41百万円等の増加があったものの、貸付商品5,042百万円、差入保証金1,466百万円、信用取引貸付金538百万円等の減少があったこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて7,770百万円減少し、29,690百万円となりました。これは、預り商品308百万円、未払金89百万円等の増加があったものの、借入商品5,473百万円、預り証拠金1,406百万円、信用取引借入金541百万円等の減少があったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて28百万円減少し、3,112百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失44百万円の計上、配当金の支払25百万円、自己株式の処分51百万円等があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主たる事業は商品先物取引業および金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあります。この事業の特性を鑑みると、業績予想を適正かつ合理的に行なうことは非常に困難であることから、業績予想の開示・公表は、株主・投資家の皆様の合理的な判断の形成に有用とはいえないと判断されます。

このため、業績予想の開示を控えさせていただいております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,393,349	3,036,918
委託者未収金	62,729	33,850
有価証券	26,043	41,889
商品	134,970	129,815
保管借入商品	781,725	674,540
保管有価証券	4,121,693	3,840,066
差入保証金	8,552,095	7,086,063
約定見返勘定	24,262	59,549
信用取引資産	1,262,688	713,118
信用取引貸付金	1,251,873	713,118
信用取引借証券担保金	10,815	-
顧客分別金信託	250,000	250,000
預託金	85,354	77,960
委託者先物取引差金	1,345,512	1,446,065
貸付商品	17,967,630	12,925,593
その他	376,359	259,135
流動資産合計	38,384,415	30,574,567
固定資産		
有形固定資産		
建物	166,456	158,274
減価償却累計額	△99,533	△97,857
建物(純額)	66,922	60,417
土地	289,029	283,749
その他	297,441	295,980
減価償却累計額	△243,880	△247,365
その他(純額)	53,560	48,615
有形固定資産合計	409,513	392,781
無形固定資産		
ソフトウェア	69,566	63,908
その他	112	100
無形固定資産合計	69,679	64,008
投資その他の資産		
投資有価証券	981,691	1,023,036
出資金	9,676	9,676
破産更生債権等	1,500,614	1,500,184
長期差入保証金	667,436	660,881
会員権	120,986	120,986
その他	81,183	79,775
貸倒引当金	△1,623,019	△1,622,939
投資その他の資産合計	1,738,568	1,771,601
固定資産合計	2,217,760	2,228,391
資産合計	40,602,176	32,802,959

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	627,998	642,094
1年内返済予定の長期借入金	160,000	60,000
借入商品	10,923,171	5,449,829
預り商品	7,878,002	8,186,704
未払金	59,911	149,418
未払法人税等	27,029	28,956
未払消費税等	31,830	8,254
預り証拠金	10,392,282	8,985,566
預り証拠金代用有価証券	4,121,693	3,840,066
信用取引負債	1,246,880	695,210
信用取引借入金	1,236,482	695,210
信用取引貸証券受入金	10,398	-
繰延税金負債	3	-
賞与引当金	43,988	30,660
訴訟損失引当金	42,000	5,900
その他	619,947	591,461
流動負債合計	36,174,739	28,674,121
固定負債		
長期借入金	394,500	351,000
退職給付に係る負債	666,520	477,887
繰延税金負債	81,514	95,876
その他	176	159
固定負債合計	1,142,712	924,923
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	140,758	88,386
金融商品取引責任準備金	2,607	2,607
特別法上の準備金合計	143,365	90,993
負債合計	37,460,817	29,690,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	160,423	129,698
利益剰余金	△259,095	△329,297
自己株式	△513,098	△461,421
株主資本合計	2,888,229	2,838,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,861	227,401
退職給付に係る調整累計額	9,484	16,872
その他の包括利益累計額合計	204,345	244,273
新株予約権	48,784	29,666
純資産合計	3,141,359	3,112,920
負債純資産合計	40,602,176	32,802,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収益		
受取手数料	1,348,842	822,123
売買損益	79,399	518,684
その他	52,639	106,957
営業収益合計	1,480,881	1,447,765
営業費用		
取引所関係費	75,009	67,609
人件費	906,062	739,972
調査費	48,759	46,033
旅費及び交通費	42,655	30,967
通信費	49,556	42,772
広告宣伝費	45,657	33,679
地代家賃	216,055	213,089
電算機費	101,371	105,746
減価償却費	14,557	15,319
賞与引当金繰入額	45,578	30,660
退職給付費用	25,744	21,098
貸倒引当金繰入額	-	100
その他	220,594	210,226
営業費用合計	1,791,602	1,557,275
営業損失(△)	△310,721	△109,510
営業外収益		
受取利息	1,910	2,506
受取配当金	16,877	17,299
貸倒引当金戻入額	980	180
受取リース料	13,132	11,724
その他	2,926	15,445
営業外収益合計	35,827	47,156
営業外費用		
支払利息	9,727	5,448
為替差損	6,283	685
支払リース料	6,075	5,344
その他	5,554	7,006
営業外費用合計	27,640	18,484
経常損失(△)	△302,534	△80,838

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	-	226
投資有価証券売却益	-	1,431
商品取引責任準備金戻入額	5,801	52,371
金融商品取引責任準備金戻入	-	0
特別利益合計	5,801	54,030
特別損失		
訴訟損失引当金繰入額	9,200	5,900
特別損失合計	9,200	5,900
税金等調整前四半期純損失(△)	△305,932	△32,707
法人税、住民税及び事業税	4,975	11,740
法人税等調整額	5,848	△3
法人税等合計	10,824	11,736
四半期純損失(△)	△316,756	△44,444
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△316,756	△44,444

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△316,756	△44,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,771	32,540
退職給付に係る調整額	△3,636	7,387
その他の包括利益合計	△38,408	39,928
四半期包括利益	△355,165	△4,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△355,165	△4,516
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△305,932	△32,707
減価償却費	14,557	15,319
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△226
有価証券売却損益(△は益)	-	△1,431
受取利息及び受取配当金	△18,788	△19,806
支払利息	9,727	5,448
為替差損益(△は益)	11,704	△1,656
商品取引責任準備預金の増減額(△は増加)	9,542	△41,187
委託者未収金の増減額(△は増加)	11,206	28,879
たな卸資産の増減額(△は増加)	102,085	5,155
差入保証金の増減額(△は増加)	△478,973	1,466,032
信用取引資産の増減額(△は増加)	111,254	549,569
預託金の増減額(△は増加)	56,918	7,394
委託者先物取引差金(借方)の増減額(△は増加)	3,122	△100,553
未収入金の増減額(△は増加)	286,694	29,254
その他の流動資産の増減額(△は増加)	11,942	△12,595
破産更生債権等の増減額(△は増加)	1,444	430
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,280	△80
未払金の増減額(△は減少)	83,350	90,094
預り証拠金の増減額(△は減少)	124,648	△1,406,716
信用取引負債の増減額(△は減少)	△23,392	△551,669
預り金の増減額(△は減少)	△153,044	3,922
受入保証金の増減額(△は減少)	△211,644	15,414
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,436	△23,485
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	867	△181,244
その他	295,897	△77,065
小計	△59,525	△233,513
利息及び配当金の受取額	18,976	19,823
利息の支払額	△10,503	△6,185
法人税等の支払額	△28,335	△12,552
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,387	△232,428

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	500,000	-
有形固定資産の取得による支出	△9,753	△3,492
有形固定資産の売却による収入	-	7,340
無形固定資産の取得による支出	△13,300	△6,100
投資有価証券の売却による収入	-	6,988
その他	6,557	896
投資活動によるキャッシュ・フロー	483,504	5,633
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△61,690	14,096
長期借入金の返済による支出	△160,000	△160,000
新株予約権の権利行使に伴う自己株式の売却による収入	11	138
配当金の支払額	△33,002	△26,361
その他	△516	△353
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,197	△172,480
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,704	1,656
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	137,215	△397,619
現金及び現金同等物の期首残高	3,300,607	2,709,189
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,437,822	2,311,570

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たりの配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成28年5月23日 取締役会	普通株式	34,299	利益剰余金	4.00	平成28年3月31日	平成28年6月9日

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たりの配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成29年5月22日 取締役会	普通株式	25,757	利益剰余金	3.00	平成29年3月31日	平成29年6月9日

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額(注) 2
	商品取引 関連事業	有価証券 関連事業	計			
営業収益						
外部顧客に対する営業収益	1,362,857	118,024	1,480,881	1,480,881	—	1,480,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,362,857	118,024	1,480,881	1,480,881	—	1,480,881
セグメント損失(△)	△144,604	△40,462	△185,067	△185,067	△125,653	△310,721

(注) 1 セグメント損失(△)の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用△125,653千円であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 「追加情報」の「表示方法の変更」に記載のとおり、前第2四半期連結累計期間において「営業外収益」に表示しておりました「受取りース料」のうち、本業とみなされる収益について、前連結会計年度より営業収益の「その他」に含めて表示しております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の「商品取引関連事業セグメント」の「外部顧客に対する営業収益」は17,456千円増加し、「セグメント損失」は17,456千円減少しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	商品取引 関連事業	有価証券 関連事業	計			
営業収益						
外部顧客に対する営業収益	964,902	482,862	1,447,765	1,447,765	—	1,447,765
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	964,902	482,862	1,447,765	1,447,765	—	1,447,765
セグメント利益又は損失(△)	△343,929	333,005	△10,924	△10,924	△98,586	△109,510

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用△98,586千円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	
(表示方法の変更)	
前第2四半期連結累計期間において「営業外収益」に表示しておりました「受取リース料」のうち、本業とみなされる収益について、前連結会計年度より営業収益の「その他」に含めて表示しております。これは、経営実態に合わせ、経営成績をより適切に表示するために行ったものであります。	
この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。	
この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業収益が17,456千円増加し、営業損失が17,456千円減少しております。	

3. その他

営業収益の状況

1. 受取手数料

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品先物取引		
国内市場		
現物先物取引		
農産物・砂糖市場	6,227	26.2
貴金属市場	634,685	55.9
ゴム市場	36,086	84.7
石油市場	8,488	97.4
中京石油市場	23	35.7
小計	685,512	56.7
現金決済取引		
貴金属市場	79,172	120.6
石油市場	24,417	139.6
小計	103,590	124.6
国内市場計	789,102	61.0
海外市場計	759	14.7
商品先物取引計	789,861	60.8
商品取引	789,861	60.8
証券取引	32,262	64.2
合計	822,123	61.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 売買損益

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品先物取引損益		
国内市場		
現物先物取引		
農産物・砂糖市場	4,008	68.0
貴金属市場	3,627	48.3
ゴム市場	95,983	—
小計	103,618	—
現金決済取引		
貴金属市場	△689	—
小計	△689	—
国内市場計	102,929	—
商品先物取引損益計	102,929	—
商品売買取引	△24,732	—
商品取引	78,196	385.4
証券取引	440,487	745.2
合計	518,684	653.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. その他

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
商品ファンド管理報酬等	1,630	16.0
受取リース料	47,759	273.6
その他	57,566	230.4
合計	106,957	203.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。